



梅村 勝久 議員

地方創生

地方創生総合戦略の実績は？

答

10項目の指標の内
6項目を達成しました。

問 地方創生総合戦略の
実績、評価を問う。

答 政策部長

27年度は特産品海外販売戦略事業、インバウンド誘客促進事業などを含む8事業10項目の指標の内6項目を達成しました。未達成は移住定住コンシェルジュ事業で、移住50件の目標のところ38件にとどまった等です。

問 平成28年度の現状と
推進方法は。

答 政策部長

高島屋との連携で市内産の発酵食の商品開発を進めるほか、海外販売戦略事業では台湾への販路開拓に赴きました。その他多くの項目があり、改めて議会に説明します。また、サステイナブルオフィス事業により評価検証を進めます。

問 雇用創出効果の面から
実績と評価を問う。

答 商工観光部長

実践型地域雇用創造事業で60名が就職、6名が創業されました。起業支援事業では16名の受講がありまして、ワンストップ相談窓口では10名の相談を受け、内5名が創業されました。

問 企業誘致は市の特徴
を捉え方向性を意識す
べきと思うが。

答 商工観光部長

企業誘致条例に、農林水産品等あらゆる資源に新たな価値を生み出す産業などの記述があり、取り組んで

きました。今後も高島市にふさわしい企業の誘致活動を進めます。

問 メタセコイア並木の
人気が上昇しており事
故の懸念がある。栗園
の防風林として植えら
れた副次的な物が主役
となった今、従来の整
備のあり方を見直す必
要もある。現在の対策
を問う。

答 商工観光部長

テレビの影響などで知名度が上がり来訪者が増えました。コーンを設置し、注意喚起の看板を設置する措置を行いました。また、ピックランドや地元のご協力で臨時駐車場を確保するほか、報道機関のご協力でもナーアップにも取り組みました。

問 風車村リニューアル
計画の状況は？

答 商工観光部長

平成10年には38万人超の入場者がありました。平成27年には8万1000人と落ち込みました。2年間休園してリニューアルを行うため、現在、開発事業者とも協議を重ねています。年明けに示せる予定です。

